

母子の健康教育論

ナンバリング:N3-S2-L07

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

母子を取りまく健康課題について各対象がより健康な生活を主体的に送ることができるよう、根拠に基づいた健康支援のあり方について体験的に学修する。具体的には、行動科学に基づいた健康支援、性感染症や家族計画、出産・育児生活に向けた健康支援の実践について体験的に学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

妊産婦がより健康な生活を主体的に送ることができるよう、正常性を保つ助産師の力として、セルフケア能力の向上につながる健康教育の理論的基盤を理解し、根拠にもとづくヘルスクエアを対象者にあわせて計画、提供する力を獲得できる	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 事例を通して、妊産婦の生活を把握し、健康状態を向上させるためのアセスメントができる 2・妊産褥婦との信頼関係の形成に必要なコミュニケーションを実施できる 3・妊娠・出産・育児期の母児とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を学内演習において実施できる 4・周産期における相談・教育や沐浴指導の実践から、自己課題を述べる事ができる

・授業日程

【講義】

会場： マルチ4A、マルチ3－A実習室、マルチ3－B実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/22 月 2限	【授業内容】周産期における相談・健康の理論的基盤 ・周産期における健康問題について、行動科学に基づいて説明できる ・健康教育企画書、健康教育案の記載方法と留意点について理解できる ・行動変容に向けた健康支援について述べられる ・妊娠中、出産前、出産後の個別または集団指導の実践にむけた準備ができる 【関連するSBO】1, 2, 3 【事前学修:90分】1年次行動科学で学んで「ヘルスビリーフモデル」「プリシード・プロシードモデル」について復習する 【事後学修:60分】担当の個別または集団指導の実践にむけた準備を行う。適宜教員から指導を受ける	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
9/30 火 4限	【授業内容】触れる事 ・「さわること、触れること」のケアの利点について述べる事ができる ・ハンドケア、フットリートメントを演習する ・タッチケアの効果とメカニズムを知り、演習する 【関連するSBO】1, 2, 3 【事前学修:90分】自宅にあるぬいぐるみを使用し、教科書P227の新生児のタッチケアを練習する 【事後学修:90分】数名にハンドケアを行い感想を聞き、その結果を教員にWebclassよりメールする(実施者との間柄と実施した結果、触れる事の意義について)	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師

10/2 木 3限	【授業内容】妊産婦の運動 ・運動が妊娠中の母体や胎児、分娩、産褥に及ぼす影響について説明できる ・妊婦スポーツの種類を知り、演習できる ・妊婦スポーツの安全管理基準、産婦人科ガイドライン「妊娠中の運動をたずねられたら？」を読解する 【関連するSBO】 1, 2, 3 【事前学修:60分】 産婦人科ガイドライン「妊娠中の運動をたずねられたら？」を読む 【事後学修:60分】 行動変容(運動を促進)にむけた支援について考察する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
10/9 木 3限	【授業内容】周産期における相談・健康教育①(デモンストレーション) ・妊娠中、出産前、出産後の個別または集団指導を実践する ・ARCSモデルを意識した指導内容かお互いのグループでディスカッションする ・準備から実践までで学んだ事を述べる事ができる 【関連するSBO】 1, 2, 3, 4 【事前学修:150分】 担当の個別または集団指導の実践にむけた準備を行う	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
10/9 木 4限	【授業内容】周産期における相談・健康教育②(デモンストレーション) ・妊娠中、出産前、出産後の個別または集団指導を実践する ・ARCSモデルを意識した指導内容かお互いのグループでディスカッションする ・準備から実践までで学んだ事を述べる事ができる 【関連するSBO】 1, 2, 3, 4 【事前学修:120分】 既習の教育活動の企画書をまとめる 【事後学修:120分】 指導の企画から実践を通して学んだ事を各自、約400字にまとめる(提出)グループ代表者は企画書、教育案を提出する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
2/2 月 2限	【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育① ・沐浴指導案の企画書、教育案の記入方法を理解することができる ・個別指導、集団指導が適する場面について想定できる ・沐浴指導実施にむけた準備ができる 【関連するSBO】 3, 4 【事前学修:300分】 事前配布された資料を参考に沐浴指導案の企画書と教育案を記載する 【事後学修:60分】 沐浴指導実施にむけた準備をする	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
2/9 月 2限	【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育②(デモンストレーション) ・沐浴指導を実施する 【関連するSBO】 3, 4 【事前学修:180分】 沐浴指導の練習をする 【事後学修:180分】 沐浴指導を実施してみた感想をまとめる	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
2/12 木 3限	授業内容 周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育3 (ロールプレイ) ・退院後の母親が一人で沐浴、入浴する場面を実施する ・退院後の母親が日中、夜間と授乳する場面を実施する ・入院中に想定される退院後の相談内容について学生間で討議する 【関連するSBO】 3, 4 【事前学修:120分】 自宅で沐浴や入浴、授乳をする際に必要な物品を列举する 【事後学修:60分】 育児期にある女性や家族への支援として、助産師の役割について約800字にまとめて提出する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師

・教科書・参考書等		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座3 基礎助産学[3] 母子の健康科学 第6版	堀内成子他	医学書院	2023
参	医療における行動科学	相澤文恵	永代印刷	2022
参	妊産婦の保健指導 トラの巻 2020年夏季増刊	成瀬勝彦	ペリネイタルケア	2022

・成績評価方法
【総括的評価】 事後学修課題で提出されたレポート30%、健康教育への取り組み40%、沐浴指導40%で評価する。健康教育と沐浴指導にあたっては、準備性、主体性、態度で評価する。評価の詳細は初回講義時に配布する 【形成的評価】 各回、事前事後学修の学修状況の確認を行う。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 レポート課題はWebClassへ提出のこと。提出されたレポートは評価後適宜コメントを付し返却する。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):地域母子保健 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有 医療機関や地域で助産師として実務経験がある教員が実践的な教育を事例を交えて行う

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	モバイルスクリーン	1	講義・演習用スライド投影
講義	書画カメラ(P-100)	1	講義・演習用資料投影
演習	多目的実習用新生児モデル コーケンベビー	10	沐浴指導の演習
演習	沐浴槽	2	沐浴指導の演習
演習	新生児用コット	5	沐浴指導の演習